



むさしの・ガーデン紀行
MUSASHINO GARDEN JOURNEY



2025年3月14日
森の地図スタンプラリー実行委員会
むさしの・ガーデン紀行連絡協議会

PRESS RELEASE

<https://www.musashino-gardens.jp/>

東京・むさしのエリアをめぐる ～小さな、のんびりとした、こころやすらぐ、旅～

第22回 森の地図スタンプラリー 開催

— 「むさしの」の春を愛でる 編 —

2025年4月1日(火)～6月8日(日)

東京・むさしのエリア(多摩東部)で、2012年から毎年開催してきた『森の地図スタンプラリー』は、地域の魅力を再発見する機会として、ファミリーからシニアまで幅広い世代にお楽しみいただいております。



～ 舞台の中心は、豊かな緑に恵まれた 東京・むさしのエリア ～
小平市/国立市/国分寺市/府中市/小金井市/調布市/三鷹市/西東京市/武蔵野市/多摩市/稲城市/狛江市/練馬区/杉並区/世田谷区



今回は「むさしの」の春を愛でる 編 と題し、3年ぶりの春開催です。参加形式はリアル/デジタルの2本立て。ラリーポイントは、2020(令和2)年に国土交通省の“ガーデンツーリズム登録制度”に基づいて認定された『むさしの・ガーデン紀行』の構成庭園のほか、範囲を少し東や南のほうに広げ、リアルポイントはこれまでで最多の30か所をそろえました。デジタルポイントも含めると、多摩市・練馬区・杉並区・世田谷区に初めてラリーポイントが登場します！

花が咲き、武蔵野が新緑に輝き出す季節。ウォーキングやサイクリング、グルメ散歩、自然散策など、楽しみ方はいろいろ。好きなときに好きなところを。参加者主体の回遊が楽しめます。思わず「ここが東京!？」と驚くような美しい風景を、スタンプを集めながらぜひ見つけてください。

1. 概要

[名称] 第22回 森の地図スタンプラリー - 「むさしの」の春を愛でる 編 -

[期間] 2025年4月1日(火)～6月8日(日) ※69日間

[主催] 森の地図スタンプラリー実行委員会

(公益財団法人 東京都公園協会／武蔵野の公園パートナーズ／一般社団法人 武蔵野コッツウォルズ)

[協力]



明治安田生命武蔵野支社



東日本旅客鉄道株式会社八王子支社



京王電鉄株式会社



西武鉄道株式会社

株式会社 JR中央線コミュニティデザイン
株式会社 JR中央線コミュニティデザイン

[後援]

小平市／国立市／国分寺市／府中市／小金井市／調布市／三鷹市／西東京市／武蔵野市／多摩市／
稲城市／狛江市／杉並区／世田谷区

2. ご参加方法

※一部ラリーポイントでの施設入園料、スマートフォン等の通信に関する費用は、ご参加者の負担となります。

① リアルスタンプラリー (ラリーポイント：30カ所)

3月28日(金)からリアルスタンプラリーの各ラリーポイントや、エリア内の観光協会・案内所等で先行配布するラリー台紙を入手してください。

期間中、対象ラリーポイント(別紙<ラリーポイント一覧>の1～30：リアル&デジタルラリーポイント)でリアルスタンプを押すことができます。

《スタンプ5個で「参加賞」、10個で「達成賞」を進呈!》

参加賞：オリジナル缶バッジ

達成賞：オリジナル缶バッジ+達成証+抽選で10名に地域のお土産セット(2,000円相当)プレゼント

※詳しくはラリー台紙の解説にてご確認ください。



▲ラリー台紙(イメージ)

② デジタルスタンプラリー (ラリーポイント：30+47=77カ所)

スマートフォン等に「中央線と暮らす」アプリをインストールしてご参加ください。(無料)

期間中、対象ラリーポイント(77カ所：別紙<ラリーポイント一覧>の1～30：リアル&デジタルラリーポイント 及び 31～77：デジタルラリーポイント)付近で、アプリ画面の「チェックインする」ボタンを押すと、デジタルスタンプが獲得できます。



中央線と暮らす



*「中央線と暮らす」アプリは、(株)JR中央線コミュニティデザインが運営しています。

《獲得スタンプ数に応じて「参加賞」「達成賞」のほか「特別賞」①～④をご用意!》

参加賞：オリジナル壁紙 / 達成賞：デジタル版 達成証+抽選で10名に地域のお土産セット(2,000円相当)プレゼント

① JR中央線コミュニティデザイン賞：オリジナルクラフトビール「ぼっぼやエール」(手ぬぐい付) 抽選で10名様

② 京王電鉄賞：『京王高尾山温泉 極楽湯ご招待券』2枚セット 抽選で5名様

③ 西武鉄道賞：『西武秩父駅前温泉 祭の湯ご招待券』2枚セット 抽選で5名様

④ コンプリート賞：ホテルのご宿泊・お食事に見える『日本ホテル共通利用券』3万円分 抽選で1名様

※詳しくはアプリ内特設ページにてご確認ください(アプリからのご応募となります)

① 東京・むさしのエリアの魅力をもっと知る 「オープンカフェ&パネル展示」

「森の地図スタンプラリー」の期間中、地元のお店などがキッチンカーで登場するオープンカフェを展開。会場では東京・むさしのエリアの魅力をさまざまな角度からご紹介するパネル展示もお楽しみいただけます。

また、各会場にはスペシャルスタンプ（リアル）を設置。押しただくとリアルスタンプラリーの達成数にカウントされます。ラリーの途中でぜひお立ち寄りいただき、ごゆっくりお過ごしください。



日程・場所		【開催時間】 10:00～16:00（各回とも）
4/13（日）	都立武蔵国分寺公園	※「Sunday Park Café」とコラボ
5/24（土）・25（日）	都立神代植物公園	※「春のバラフェスタ」とコラボ

② おすすめコースガイド「むさしの散策ツアー」野川編／国分寺編 を開催！

毎回好評のガイド付き散策ツアーを開催します。
新緑がまぶしい東京・むさしのエリアを満喫しましょう。

4/27（日）野川 編：野川公園・自然観察園や大沢の里（三鷹市）などを散策予定

5/18（日）国分寺 編：武蔵国分寺跡やおたかの道、殿ヶ谷戸庭園などを散策予定

※募集は4月初旬より「むさしの・ガーデン紀行」ホームページで行います。

▶ <https://www.musashino-gardens.jp/>



③ 各ラリーポイントやその周辺では、連携イベントや展覧会などが多数開催！

4月初めに各地で行われる桜を愛でるイベントをはじめ、4月下旬には都立浅間山公園での「キスゲフェスティバル」、5月には都立神代植物公園での「春のバラフェスタ」など、各ラリーポイントやその周辺でさまざまなイベントが開催されます。スタンプラリーといっしょにお楽しみください。

※詳しくは「武蔵野コッツウォルズ」ホームページもご覧ください。

▶ <https://www.musashino-cotswolds.jp/>



参考① ガーデンツーリズム登録制度 -国土交通省-

日本各地の庭園や公園が連携することで、魅力的な体験や交流を創出することを目的に、国土交通省が2019年に創設した制度。（正式名称：庭園間交流連携促進計画登録制度）

2024年3月までに、それぞれ特長のあるストーリーを持った全国各地の17の取り組みが登録されています。『森の地図スタンプラリー』をベースにした計画「むさしの・ガーデン紀行」は、2020年に全国で10番目、東京都で初めての登録となりました。

▶ <https://japangardentourism.net/>



参考② むさしの・ガーデン紀行

「むさしの」の歴史は古く、旧石器・縄文にはじまり、武蔵国、中世、近現代へとつながる悠久の時間が流れています。また、国分寺崖線（ハケ）と玉川上水が緑のベルトを形成するこの地は、大都会東京に残された貴重なオアシスの空間であり、人々の憩いの場となっています。

「むさしの・ガーデン紀行」は、そんな国分寺崖線と玉川上水でつながる20の施設が連携してスタートしました。東京の真ん中にある「水と緑と歴史の回廊」という合言葉のもと、『森の地図スタンプラリー』の活動をベースにしたさまざまな取り組みを行っていきます。

▶ <https://www.musashino-gardens.jp/>



むさしの・ガーデン紀行
MUSASHINO GARDEN JOURNEY

参考③ 森の地図スタンプラリー

東京・むさしのエリア（多摩東部）で、2012年から毎年開催されている回遊イベント。2ヶ月ぐらいの期間で、緑豊かな地域をのんびり、ゆっくりと巡ります。ラリーポイントには、公園や庭園、博物館、カフェなど多彩なスポットが揃い、スタンプを押すことだけが目的ではなく、街や自然を探訪しながらの発見・出会い・体験を楽しむことを提案しています。

10年を超える成果が「むさしの・ガーデン紀行」の取組みを生み出し、2023年からは地域の交通事業者とのコラボレーションが本格的に始まるなど、新たな展開を迎えています。



別紙 第22回 森の地図スタンプラリー <ラリーポイント一覧>

① リアル&デジタルラリーポイント：30カ所 ※リアル&デジタル両方のスタンプラリーが対象

	ポイント名称	詳細情報		
		所在地	初登場ポイント	構成庭園
1	旧国立駅舎	国立市		
2	都立武蔵国分寺公園	国分寺市		◎
3	武蔵国分寺跡資料館（国分寺市歴史公園）	国分寺市		◎
4	都立殿ヶ谷戸庭園	国分寺市		◎
5	都立府中の森公園	府中市		
6	小平ふるさと村	小平市		
7	江戸東京たても園	小金井市		◎
8	都立小金井公園	小金井市		◎
9	浴恩館公園（小金井市文化財センター）	小金井市		◎
10	滄浪泉園	小金井市		◎
11	都立多磨霊園	府中市・小金井市		◎
12	都立武蔵野公園	府中市・小金井市		◎
13	都立野川公園自然観察センター	調布市		◎
14	都立武蔵野の森公園	府中市・三鷹市		◎
15	三鷹市大沢の里水車経営農家・古民家	三鷹市		◎
16	都立神代植物公園	調布市		◎
17	深大寺	調布市		◎
18	調布市野草園（深大寺自然広場）	調布市		◎
19	田無神社	西東京市	初登場	
20	都立武蔵野中央公園	武蔵野市		
21	都立井の頭恩賜公園	武蔵野市・三鷹市		◎
22	三鷹市吉村昭書斎	三鷹市	初登場	
23	調布市武者小路実篤記念館・公園	調布市		◎
24	世田谷キューズガーデン	世田谷区	初登場	
25	都立蘆花恒春園	世田谷区	初登場	
26	都立祖師谷公園	世田谷区	初登場	
27	世田谷トラストまちづくりビジターセンター	世田谷区	初登場	
28	むいから民家園（狛江市立古民家園）	狛江市		
29	いなぎ発信基地ペアテラス	稲城市		
30	旧多摩聖蹟記念館	多摩市	初登場	

② デジタルラリーポイント：47カ所 ※デジタルスタンプラリーのみ対象

	ポイント名称	詳細情報		
		所在地	初登場ポイント	構成庭園
31	芦花公園駅（京王）	世田谷区	初登場	
32	都立高井戸公園	世田谷区	初登場	
33	上石神井駅（西武）	練馬区	初登場	
34	都立善福寺公園	杉並区	初登場	
35	成城みつ池旧山田家住宅	世田谷区	初登場	
36	井の頭公園駅（京王）	三鷹市		
37	仙川駅（京王）	調布市		
38	吉祥寺駅（JR・京王）	武蔵野市		
39	井の頭自然文化園	武蔵野市		◎
40	三鷹の森ジブリ美術館	三鷹市		
41	練馬区立武蔵関公園	練馬区	初登場	
42	武蔵関駅（西武）	練馬区	初登場	
43	つつじヶ丘駅（京王）	調布市		
44	東伏見駅（西武）	西東京市	初登場	
45	都立東伏見公園	西東京市	初登場	
46	三鷹駅（JR）	三鷹市		
47	都立玉川上水緑道（みたか観光案内所）	三鷹市		◎
48	JAXA 調布航空宇宙センター	調布市		
49	武蔵境駅（JR・西武）	武蔵野市		

50	調布駅（京王）	調布市		
51	田無駅（西武）	西東京市	初登場	
52	新小金井駅（西武）	小金井市		
53	三鷹市星と森と絵本の家（国立天文台）	三鷹市		
54	東小金井駅（ＪＲ）	小金井市		
55	味の素スタジアム	調布市		
56	飛田給駅（京王）	調布市		
57	多磨駅（西武）	府中市		
58	小金井市立はげの森美術館・美術の森	小金井市		◎
59	花小金井駅（西武）	小平市		
60	武蔵小金井駅（ＪＲ）	小金井市		
61	稲城長沼駅（ＪＲ）	稲城市	初登場	
62	都立浅間山公園	府中市		◎
63	東府中駅（京王）	府中市		
64	是政駅（西武）	府中市	初登場	
65	南多摩駅（ＪＲ）	稲城市	初登場	
66	国分寺駅（ＪＲ・西武）	国分寺市		
67	府中駅（京王）	府中市		
68	大國魂神社	府中市		
69	府中本町駅（ＪＲ）	府中市		
70	府中市郷土の森観光物産館	府中市		
71	西国分寺駅（ＪＲ）	国分寺市		
72	都立桜ヶ丘公園	多摩市	初登場	
73	京王永山駅（京王）	多摩市	初登場	
74	国立駅（ＪＲ）	国立市		
75	谷保駅（ＪＲ）	国立市	初登場	
76	聖蹟桜ヶ丘駅（京王）	多摩市	初登場	
77	谷保天満宮	国立市	初登場	

*構成庭園＝国土交通省の「ガーデンツーリズム登録制度」に基づく『むさしの・ガーデン紀行』の構成庭園